

参加型授業に関する行動科学専攻卒業生の意見 (質問紙・集計表)

<調査概要>

調査期間 : 平成19年3月6日～3月25日

調査方法 : 郵送法

調査対象者 : 行動科学専攻の卒業生 (20～26期生=平成13～18年卒) 180名
行動科学同窓会名簿に基づき、各期の卒業生全員を対象とした。
(住所不明者および180名分を超えた20期生の一部は除外)

回収率 : 回収数74名 (44.3%) *住所不明による返送分 13通

以下の数値 (%) は、24～26期 (新課程の卒業生) と21～23期 (旧課程) の卒業生別に集計したもので、()外が24～26期41名、()内が20～23期生30名 (不明3を含む) の%。

[0] あなた自身について、(1)～(8)のそれぞれのあてはまるものに○をつけてください。

(1) 性別 1) 男 22.0 (13.3) 2) 女 78.0 (86.7)

(2) 卒業年 1) 平成18年 (16名)
 2) 平成17年 (12名)
 3) 平成16年 (13名)
 新課程 計 41名
 4) 平成15年 (7名)
 5) 平成14年 (11名)
 6) 平成13年 (10名)
 7) 平成12年 (2名)
 不明 (3名)
 旧課程 計 33名

(3) 現在の就業・職業

1) 民間企業	36.6 (36.7)
2) 公務員・公団など各種団体	14.6 (40.0)
3) 教員	
4) 自営業 (家業など)・農林業	
5) フリー (独立) の専門職	2.4 (-)
6) 大学院・研究生・専門学校など	41.5 (10.0)
7) 主婦 (パートなどを含む)	2.4 (-)
8) その他 ()	2.4 (13.3)

[1] 人文社会科学部の全体としてのイメージと評価についてお聞きします。
 あなたが、卒業後（現在）、どのように思っているか答えて下さい。

	お お そ い う に 思 う	そ う 思 う	ど ち い ら え と な い	そ う 思 わ な い	ま っ 思 た く な そ う い う
(1) 幅広く学べる学部である -----	36.6 (53.3)	58.5 (43.3)	2.4 -	2.4 (3.3)	- -
(2) 専門的な勉強ができる学部である -----	24.4 (30.0)	56.1 (50.0)	14.6 (10.0)	4.9 (10.0)	- -
(3) 就職に役立つ勉強ができる学部である -----	2.4 (-)	14.6 (46.7)	39.0 (33.3)	36.6 (20.0)	7.3 -
(4) 社会人としての教養を身につけることができる学部である -----	4.9 (20.0)	43.9 (40.0)	36.6 (26.7)	14.6 (13.3)	- -
(5) 学生時代を伸び伸びと楽しめる学部である -----	43.9 (33.3)	36.6 (60.0)	14.6 -	4.9 (6.7)	- -
(6) 自分の興味関心にしたがって自由に学べる学部である -----	53.7 (60.0)	31.7 (40.0)	12.2 -	2.4 -	- -
(7) 行動科学専攻の教育体制については満足している -----	43.9 (53.3)	48.8 (43.3)	4.9 (3.3)	2.4 -	- -
(8) 学部を全体としてみれば満足している -----	29.3 (13.3)	36.6 (56.7)	29.3 (23.3)	4.9 (3.3)	- - 3.
3) (9) 自分自身の大学での勉学については満足している -----	34.1 (33.3)	43.9 (33.3)	9.8 (16.7)	7.3 (13.3)	4.9 (3.3)
(10) 大学生活全体について満足している -----	41.5	34.1	14.6	9.8	-

(43.3 40.0 13.3 3.3 -)

[2] あなたの受けた人文社会科学部の教育体制では、あなた自身が大学教育に期待する内容として、次のことはどの程度、充実あるいは不足していたと思いますか。

- 1) 充実していた
- 2) ある程度充実していた
- 3) どちらともいえない
- 4) 不足していた
- 5) まったく不足していた

↓

(1) 複雑・多様な現代社会を広く見渡して、市民としての判断力をもてるような基礎的・市民的教養を身につけるような教育。 -----

9.8 41.5 24.4 22.0 2.4
(20.0 50.0 13.3 16.7 -)

(2) 自分なりの価値観・人生観をもち、ものごとを深く考えてゆけるような素地を身につけるような教育。 ----- 【 】

53.7 39.0 7.3 - -
(63.3 33.3 3.3 - -)

(3) 資格や専門職的知識をもつ職業人として実力を発揮できるような実践的・職業的知識を身につける教育。 ----- 【 】

2.4 36.6 24.4 34.1 2.4
(3.3 23.3 43.3 26.7 3.3)

(4) 健康や環境に配慮した生活の仕方など、日常生活における実践的な知識を身につける教育。 ----- 【 】

4.9 22.0 56.1 17.1 -
(3.3 26.7 33.3 33.3 3.3)

(5) いろいろな場面で、適切に報告したり自己表現できるような、コミュニケーション能力を身につけるような教育。 ----- 【 】

39.0 46.3 9.8 4.9 -
(36.7 46.7 10.0 6.7 -)

(6) 情報化社会に対応できるような、コンピューターなど情報機器を使いこなすための基礎的教育。 ----- 【 】

29.3 41.5 19.5 7.3 2.4
(6.7 53.3 20.0 20.0 -)

[3] あなたは、これからの大学教育の内容として、上の質問 [13] の (1)～(6) の中ではどれが重要だと思いますか。1～3番目まで重要と思われる順に選んで下さい。
 (「該当するものがない」場合や「わからない」場合は<7>として下さい。)

	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	N. A
第一位【 】	4.9 (20.0)	29.3 (33.3)	9.8 (6.7)	4.9 (-)	46.3 (40.0)	2.4 (-)	2.4 (-)
第二位【 】	9.8 (16.7)	24.4 (36.7)	24.4 (13.3)	2.4 (-)	29.3 (26.7)	7.3 (6.7)	2.4 (-)
第三位【 】	19.5 (16.7)	17.1 (16.7)	17.1 (13.3)	7.3 (10.0)	17.1 (23.3)	19.5 (20.0)	2.4 (-)

[4] 在学時の人間関係について、現在、どのように思っているかお答え下さい。

(1) 専攻所属の教官と学生の関係は、どのようでしたか。

1) いろいろ接触することが多いし、親密であった	85.4 (86.7)
2) 接触はあるが、親密ではなかった	12.2 (10.0)
3) 接触はあまりなかった	- (3.3)
4) その他 ()	2.4 (-)

(2) 専攻所属の学生間関係は、どのようでしたか。

1) いろいろ接触することが多いし、親密であった	80.5 (93.3)
2) 接触はあるが、親密ではなかった	17.1 (6.7)
3) 接触はあまりなかった	- (-)
4) その他 ()	2.4 (-)

[5] 在学時の専攻所属の上級生・下級生間関係は、どのようでしたか。

1) いろいろ接触することが多かったし、親密であった	58.5 (36.7)
2) 接触はあったが、親密ではなかった	36.6 (50.0)
3) 接触はあまりなかった	2.4 (13.3)
4) その他 ()	2.4 (-)

[6] 卒業してから振り返ってみて、「特殊実験調査」はどのように評価しますか。
「そう思うもの」にいくつでも○をつけて下さい。

1) やり方には改善の余地があると思う	36.6 (26.7)
2) 教育効果の大きい授業だ	48.8 (66.7)
3) 大学時代の貴重な体験である	87.8 (96.7)
4) やらなくともよい授業であった	- (-)
5) 「演習＝ゼミ」の方が充実していた	2.4 (-)
6) 自分の卒論につながって、卒論が充実した	39.0 (56.7)
7) 自分の卒論には特に役立つものではなかった	7.3 (3.3)
8) 卒業してから改めて充実した授業だと思った	43.9 (46.7)
9) 社会へ出てからもいろいろ思い出すことがある授業だ	63.4 (60.0)
10) その他 ()	2.4 (3.3)

[7] 次の中で「この授業だから得られた」と思うものにいくつでも○をつけて下さい。

1) 大学で学ぶということ、「学問をする」ということがよくわかった	65.9 (66.7)
2) 卒論につながるような課題をみつけた	26.8 (30.0)
3) 「これで卒論に取り組める」という基礎を学んだ	24.4 (30.0)
4) 自発的に学ぶ楽しさが分かった	56.1 (46.7)
5) これまで興味のなかったことに関心をもつようになった	31.7 (33.3)
6) いろいろな分野の見方・考え方が理解できるようになった	48.8 (60.0)
7) 長い期間にわたって計画的に課題を遂行することを学んだ	43.9 (30.0)
8) ひとつの課題を「やり遂げた」という充実感があった	61.0 (66.7)
9) 大勢の前でまとまった発表ができるようになった	58.5 (50.0)
10) 仲間と共に学ぶ楽しさを体験した	68.3 (60.0)
11) 上級生・院生などと知り合うきっかけになった	22.0 (13.3)
12) 先生と親しく接する機会になった	43.9 (53.3)
13) その他 ()	4.9 (-)

[8] 特殊実験調査について、「そう思う」ものにいくつでも○をつけて下さい。

1) ゼミよりも手ごたえがある	53.7 (36.7)
2) ゼミから学ぶこととはまったく違ったものがある	78.0 (86.7)
3) コースで特殊実験調査をもっと充実させるとよい	19.5 (26.7)
4) 学部としてももっと特殊実験調査に力を入れるとよい	14.6 (16.7)
5) 敢えて特殊実験調査だけを重視する必要はない	17.1 (16.7)
6) その他 ()	4.9 (-)

[9] あなたの特殊実験調査に対する取り組みは、次のどれに近いですか。

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1) かなり熱心に取り組んだ | 29.3 (23.3) |
| 2) それなりに真面目に取り組んだ | 58.5 (63.3) |
| 3) あまり熱心に取り組んだとは言えない | 7.3 (10.0) |
| 4) その他 () | 4.9 (3.3) |

[10] 特殊実験調査の全体としての満足感は、次のどれに近いですか。

- | | |
|--------------|-------------|
| 1) 非常に満足 | 19.5 (16.7) |
| 2) 満足 | 58.5 (63.3) |
| 3) どちらとも言えない | 12.2 (10.0) |
| 4) やや不満 | 4.9 (-) |
| 5) 非常に不満 | 4.9 (-) |
| 6) その他 () | - (10.0) |

最後に、特殊実験調査についての希望や意見を自由に書いて下さい。

意見記入者 75.6 (83.3)

ご協力ありがとうございました